

ハローワーク静岡 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では就職件数、充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数を最重要課題とし、全ての職員・相談員が進捗管理を意識して業務に取り組みました。

求職者の要望にきめ細かく応えるため、担当制による再就職支援を強化し、希望条件に合致する求人の検索、能動的マッチング、希望条件の要件緩和、応募書類の添削等を実施しました。

特に雇用保険受給者に対しては、職業相談の際に、早期就職のメリットを説明し、ハローワークの支援に対する期待が高い受給者を早期就職支援コーナーに積極的に誘導し、担当者制による再就職支援を行いました。

また、人手不足が深刻な福祉分野の求人充足のため、事業所訪問を実施し、事業所の作業風景、1 日の仕事の流れ、研修制度・資格取得の援助制度を A 4 版 1 枚の情報にまとめ、求職者に提供する取組を行いました。

これらの取組の結果、上記に掲げた 3 つの目標は全て達成することができました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、職員の資質向上のため、若手職員に対しハローワークの業務に関する幅広い知識を身に付けさせるため、担当以外の業務に関する OJT による研修や静岡労働基準監督署と連携した労働基準法関係の研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

・職員の内部点検により、所内掲示が分かりにくいとの意見があったため一旦すべての掲示物を撤去し、本当に必要な掲示物だけを掲示して改善を図りました。

・管内事業所に対して「選考基準等に関するアンケート」を実施しました。アンケート結果を職業相談・紹介の際に求職者に情報提供し、応募時の参考としていただいています。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

静岡所では平成 29 年 8 月以降有効求人倍率が 2 倍を超え、管内事業所の人手不足感が強まっています。人手不足に対応するため、平成 30 年 4 月から新たに「人材確保対策コーナー」を開設しました。このコーナーでは、福祉・運輸・建設・警備の 4 業種を中心に、事業所訪問、窓口での求人内容の明確化や募集条件の緩和に向けた助言等により人手不足緩和に向けた支援を求人者・求職者ワンストップ窓口として行い、マッチング精度の向上を図ることで求人の充足に努めていきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に 対する 紹介率	求職者に 対する 紹介率	生活保護 受給者等の 就職件数	障害者の 就職件数	学卒ジョブ サポーター の支援に よる正社員 就職件数	公的職業訓練 の修了3ヶ月 後の就職件数	マザーズハロ ーワーク事業 における担当 者制による就 職支援を受け た重点支援対 象者の就職率	正社員求人数	正社員 就職件数
実績	4,978	5,667	2,372	72.1%	94.4%	14.5%	19.5%	292	417	1,450	292	82.4%	22,077	2,404
目標	4,925	5,561	1,851	90.0%	90.0%	17.4%	21.3%	302	395	1,440	260	89.4%	23,391	2,480
目標達成率	101%	102%	128%	—	—	83%	92%	97%	106%	101%	112%	92%	94%	97%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク掛川 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数の目標達成を最重要課題とし、求職者担当者制、求職者の相談窓口への誘導を図るとともに、相談業務担当職員の資質向上を目指した研修に取り組みました。全体の就職件数は目標値に及びませんでした。求職者担当者制により支援した求職者の就職率は 63.1% となり、また、求職者満足度も高い水準とすることができました。

また、管内地方自治体（掛川市・菊川市・御前崎市）と連携し、市庁舎へのハローワーク出張相談や求人情報誌の提供等を行いました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、基本業務の総点検を行って問題点を洗い出し、問題点に対しては、業務の徹底が図られるよう全職員を対象とした研修を実施しました。また、若手職員が担当業務以外の業務での経験を積み、所全体のサービスを向上させることを目的とした担当外業務研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・早期に充足した求人の募集条件の傾向を分析したリーフレットを作成して求人者に提供し、求人募集条件の見直しを提案するなどの活用をしています。

- ・平成 29 年 11 月、介護分野の事業所人事担当者や業界団体職員を講師に招いた「福祉セミナー」を開催し介護業務に関しての理解の促進を図り応募希望者を増やす取組を行いました。（求職者 35 名参加）

- ・平成 30 年 1 月から、希望求職者を対象とした少人数でのグループワークを月に 1 回開催し、職業選択の幅を広げ、自己理解を深めることによって、良好な求職活動を進めることができるように支援しています。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

今年度は就職件数の目標達成に向けて、引続き個々の求職者ニーズに応じた情報の提供やグループワークを継続し、紹介に繋げる職業相談を実施していきます。また、引き続き正社員求人や求職者の希望の多い職種等求職者ニーズに合った質的求人の確保に努め、求人充足に繋がっていきます。

併せて、管内3市と連携して実施するハローワーク出張相談や求人情報誌の提供を引続き実施していきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に 対する紹介率	求職者に 対する紹介率	生活保護 受給者等の 就職件数	障害者の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	2,192	2,180	892	87.5%	95.6%	19.9%	17.2%	88	133	6,840	1,110
目標	2,322	2,200	906	90.0%	90.0%	22.1%	17.7%	42	138	6,880	1,150
目標達成率	94%	99%	99%	—	—	90%	97%	210%	96%	99%	97%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク磐田 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、雇用保険受給者の早期就職のための取組を重点的に進めることとし、初回認定日及び給付制限中の受給者を中心に、相談前に個々の希望条件に合った求人を複数選定し、相談時に手交するなど計画紹介を充実・徹底しました。

事前に選定した求人への応募につながらない場合であっても、求職者のニーズを正確に把握することによって、よりの確な求人提案ができるよう取り組んだ結果、目標を達成することができました。

② 中長期的な職員の資質向上

職業紹介に必要な雇用保険、助成金について担当部門の職員による研修を 5 回、労働基準監督署による労働基準法等に関する研修を 1 回実施し、窓口職員の知識の向上を図りました。また、所内でキャリアコンサルタント資格取得に向けた勉強会を定期的に行いました。

平成 29 年 11 月以降、定期的な事業所見学を実施し、求人者や求職者に対する的確な説明・助言を的確に行うための資質向上を図りました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

① マッチングを効率的に実施するため、システムを活用したツールを作成し、より多くの求人提案を可能としました。平成 29 年度は、5,498 回の求人提案を行いました。また、磐田所独自の識別コードを設定し、マッチングの精度の向上、的確な求人提案に取り組みました。

② 磐田市との共催による「パートタイマー就職相談面接会」を年 4 回開催しました。2 回目からは在職者が参加しやすいように土曜日に開催した結果、参加者数が約 2 倍になりました。

③ 「障害者就職面接会」は、毎年 1 回実施していましたが、磐田市との共催により追加開催しました。駐車場が多く交通の便の良い会場であったため、80 名を超える障害者の方が参加されました。

(3) 課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組

- ① 平成 30 年 7 月に磐田市と「雇用対策協定」を締結しました。子育て中の方の就業促進対策や若年者対策など磐田市の雇用対策がハローワークとの密接な連携のもと、円滑かつ効果的に推進されるよう取り組んでいきます。具体的には、「パートタイマー就職面接会」（年 4 回・土曜日）の実施、「ひと・ほんの庭にこっと」への巡回職業相談（にこっとハローワークの名称で毎週水・金曜日）を実施します。
また、袋井市で実施している生涯現役促進地域連携事業「ふくろい TaskAru（タスカル）ネットワーク」の周知や利用者の誘導などについて協力してまいります。
- ② 平成 29 年度に実施した磐田市との連携による「障害者就職面接会」を継続開催し、障害者専用求人の確保及び就職の促進を図るとともに、障害者雇用への理解を深めていただくための「障害者雇用促進セミナー」を開催し、障害者の雇用率の向上に努めます。

2 総合評価 (※)

良好な結果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に 対する紹介率	求職者に 対する紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	生活保護 受給者等の 就職件数	学窓ジョブサポ- ーターの支援による 正社員就職件数
実績	3,085	2,988	1,277	86.4%	98.0%	20.2%	17.7%	9,877	1,630	82	151
目標	3,221	3,036	1,215	90.0%	90.0%	23.2%	20.0%	9081	1,573	42	150
目標達成率	96%	98%	105%	—	—	87%	89%	109%	104%	195%	101%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク下田 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数・充足数・雇用保険受給者の早期就職件数の目標達成を最重要課題と考え、①求職者が減少する中で、紹介件数を確保するため求職者に対し、求人応募への誘導や求人情報の提供を増やすとともに、来所勧奨や電話によるフォローアップを実施すること、②紹介成功率を高めるために相談内容の充実を図ることを重点に取り組みました。

その結果、就職件数、充足数、雇用保険受給者の早期就職件数とも目標を達成することができました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

業務の中で関連性のある労働基準法令の知識を高めるために三島労働基準監督署より講師の派遣を受け研修会を実施しました。また、職業紹介部門においてキャリアコンサルティング研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

パソコンで求人情報の閲覧が可能な情報端末公開の他、「新規求人」「急募求人」を庁舎内に掲示しました。また、事業所の外観と事業所内の様子を撮影した情報を求人票と一緒に「ピックアップ求人」として掲示し、来所者からは「事業所のイメージが湧く」と好評でした。

積極的にマッチングを進めるため電話による来所勧奨や郵送による求人情報の提供を増やし、雇用保険受給者に対する早期再就職への案内の強化を図りました。

静岡県及び下田市をはじめとした管内各市町で実施する移住・定住促進事業等への連携協力をスタートしました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

年々新規求職者が減少している中、管内の産業は宿泊業等サービス関連が多く、休日等の関係から求職者の希望職種とのマッチングが難しい状況にあります。

引き続き新規求職者に対しては、管内の求人状況の説明の個別実施、電話や来所時での情報提供を行い、事業所に対しては、地域別の担当者制を継続しての充足支援、働き方改革に繋がる雇用管理・環境の改善や高年齢者、女性、障害者等の活用についての助言・指導・提案を継続していきます。

また、引き続き静岡県、管内各市町の実施する移住・定住促進事業等に連携協力して行きます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員求人数	正社員就職件数	障害者の 就職件数
実績	977	981	226	97.1%	87.0%	15.9%	20.6%	2,773	352	40
目標	940	903	225	90%以上	90%以上	17.2%	21.5%	2,752	329	37
目標達成率	104%	109%	100%	108%	—	—	96%	101%	107%	108%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク浜松 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、雇用保険受給者の早期再就職を最重点課題とし、新着求人一覧表の配布やあらかじめ個別にマッチングした求人情報の提供など、求職者一人一人のニーズに沿った職業相談に取り組みました。併せて、所内でのミニ会社説明会や面接会を年間 376 回実施しました。

これらの取組の成果により雇用保険受給者の早期再就職件数の年間目標を達成することができました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、若手職員を中心に未経験部門の業務を経験させるジョブローテーション研修の実施や、労働基準監督署の協力を得て労働関係法令の研修を 2 回実施しました。

また、役職別会議を年度内に 10 回開催し、業務改善のための具体的取組みについて協議しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

当所では求職者向けにハローワークのサービスメニューのパンフレットを作成し、配付・説明する取組を行っていますが、更に理解を深めていただくため、新たに平成 30 年 2 月から「ハローワークの利用の仕方」「求人票の見方」「応募時の留意事項」などを説明する「所内セミナー」を開始しました。このセミナーは 6 種類の内容を 1 回 30 分で開催し、より円滑に就職活動を進めるために役立てていただいています。（57 回開催・402 人参加）

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

「所内セミナー」の参加者からは、「面接への自信が持てた」「新しい職種に興味を持った」など就職意欲の向上を窺わせる評価をいただいております。受講参加者も増加しているため、今年度は、「労働法について」や「職業訓練について」などの 5 種類を新たに追加し、計 11 種類・月平均 25 回実施に拡充することとしました。

また、平成 29 年 4 月に新設した「人材確保対策コーナー」においては、更なるマッチング機会の創出のため所内でのミニ会社説明会・面接会・相談会を引続き開催して人材確保対策の強化を図ります。特に人手不足が深刻な福祉・建設・運輸・警備分野は、業界団体等との

連携を図り、各分野において月 1 回以上の定期的な開催を予定しています。

併せて、これらの業界への就職希望者を増加させるための取組として、業界案内のDVD視聴会や業界説明会なども開催し魅力をアピールする場を提供してまいります。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者 早期再就 職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に 対する 紹介率	求職者に 対する 紹介率	生活保護 受給者等 の就職件 数	障害者の 就職件数	学卒ジョブ サポーター の支援 による正 社員就職 件数	ハローワーク の職業紹介 により、正規 雇用に結び ついた フリーター等 の件数	マザーズ ハローワーク 事業における 担当者制に よる就職支援 を受けた重点 支援対象者 の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数	建設分野の 就職件数
実績	8,172	8,171	3,342	87.3%	98.3%	18.6%	15.8%	349	672	1,433	1,320	100.7%	38,366	4,431	946	240
目標	8,684	8,744	3,262	90%以上	90%以上	21.5%	17.2%	438	613	1,430	1,480	89.4%	33,711	4,693	895	198
目標達成率	94%	93%	102%	—	—	87%	92%	80%	110%	100%	89%	113%	114%	94%	106%	121%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク沼津 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、雇用保険受給者の早期再就職の目標達成を最重要と考え、わかりやすい求人内容の記載徹底、求人情報閲覧システム等への職業相談利用促進案内掲示等を行い、ハローワークでの職業相談の充実を図りました。

特に、雇用保険受給者の認定日相談においては、「職種別バランスシート・求人平均賃金情報」を使用して労働市場の状況説明、早期再就職に向け応募書類作成や面接対策を実施する就職支援セミナー受講のメリットの説明など早期再就職に向けた意欲喚起を行いました。その上で、求人とのマッチングや応募求人の提案を行い就職支援の強化を図りました。この結果、雇用保険受給者の早期再就職件数は、目標数を大きく上回ることができました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の資質向上を図る観点から、職業相談窓口を担当する職員全員を労働局主催の就職支援セミナーに参加させ、スキル向上を図りました。

また、目標関係の意識付けと、目標達成に係るPDCAサイクルの理解をより促進するため、職員・相談員に対し、所長経験のある再任用職員による研修及び各種労働法に係る知識習得のため、労働基準監督署署長による労働基準法の研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

ハローワークのサービスメニューを分かりやすく記載した「ハローワーク沼津にようこそ！！」を作成し、窓口での相談利用促進を図りました。また、前日受理した最新の正社員求人情報をホワイトボードに掲載して庁舎内の分かりやすい場所に設置し、正社員就職への就職促進を図りました。

その他、人手不足分野への応募希望者を増加させるため「福祉」「建設」「警備」「運輸」各業界のPR用のDVDの待合室での放映を開始しました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

- ① 有効求人倍率が高水準で推移しており、求人者の人材確保対策への支援が重要な課題です。当所には今年度から新たに「人材確保対策コーナー」が新設され、「福祉」「建設」「運輸」「警備」の4分野を中心に、充足支援の取組を強化していきます。具体的には、希望職種が未確定の求職者に対して庁舎内待合スペースでの業界PR用DVDの放映、会議室を利用したミニ選考会、説明会の実施に取り組むこととしています。
- ② 管内3市2町（沼津市、御殿場市、裾野市、長泉町、小山町）と連携し就職面接会を予定しております。
- ③ 前年度主要指標のうち、充足件数の目標達成率が低かったことから、本年度は当所のスローガンを「地元への貢献!」とし、特に管内事業所を中心とした求人充足を意識し、職業相談を行うことに取り組むこととしました。応募者目線を意識した求人票への表記や求人要件緩和指導に努めてまいります。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人 に対する 紹介率	求職者 に対する 就職率	障害者の 就職件数	学卒ジョブサポ ーター支援に よる正社員 就職件数	マザーズ ハローワーク 事業就職率	正社員 求人数	正社員 就職数	看護・介護・ 保育分野の 就職件数	建設分野の 就職件数
実績	4,664	4,754	1,754	85.7%	98.4%	21.4%	20.2%	304	912	94.8	15,538	2,364	540	119
目標	4,998	5,222	1,548	90.0%	90.0%	24.3%	21.6%	321	900	89.4	15,411	2,455	580	120
目標達成率	93%	91%	113%	—	—	88%	94%	95%	101%	106%	101%	96%	93%	99%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク清水 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、「就職件数」と「充足件数」の目標達成を、求職者の生活の安定と事業主の経営の安定の双方に関わるハローワークの使命と考え、これらの二つを重点的に取組みました。

「就職件数」確保のため、平成 29 年度当初から「紹介件数アップ・プラン」を策定し、求職者が希望する「職業（職種）」と、求職者が持つ「免許・資格」の「二方向からのマッチング」を日常的に行いました。そのほか、職員による応募書類（履歴書、職務経歴書）の確認・修正提案支援、面接時の留意点等の個別説明を行うとともに、求職者の応募意欲を喚起し、応募時の不安を払拭するための就職支援セミナー受講を積極的に勧奨しました。

また、「充足件数」を確保するには、応募者数を増加させることが必要であるため、所独自に「求人充足サポートプラン」を策定し、求人票記載事項の助言、事業所外観・作業風景をまとめた見学レポートの所内掲示など、求職者が応募したくなる魅力ある職場をアピールする求人内容の充実を図る取組を実施しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

「中堅職員部署間交流研修」を平成 29 年 8 月から 12 月まで毎月実施しました。各課・部門の中堅職員が持ち回りで講師を務めることにより、「教える機会が学ぶ機会になる」という体験を通して、職員自身の専門性の向上だけでなく、所内の連携を一層深めることに大いに役立ちました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・「製造業限定」や「建設業限定」などテーマ別の「業界セミナー・相談会」を開催し、求職者の参加促進を図りました。
- ・公的職業訓練の利用を促進するため、月に 1 回、所内相談室において、各訓練施設による説明会を開催しています。
- ・静岡労働局ホームページ内のハローワーク清水のページのアドレスを QR コード化し、求職者個人に配付するハローワークカードに当該 QR コードを印刷して、インターネットを活用した求職者へのイベント等の周知を行っています。
- ・「キッズコーナー」を移設し、お子様連れの利用者の利便性の向上を図りました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

就職件数、充足件数を増やす取組として、「紹介件数アップ・プラン」や「求人充足サポートプラン」を実施してきました。求人充足サポートプランは一定の成果が認められたことから、当該取組による事業所訪問やミニ面接会及び業界セミナー・相談会の充実を図ります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

○破産事業所離職者支援の取組

平成 29 年 6 月に破産した管内事業所の離職者に対応し、当所、静岡所、静岡労働基準監督署が連携協力して、支援を実施しました。

この連携協力により、破産の情報を得てから、1 週間以内に失業給付受給に関する手続きを完了し、また、賃金や解雇予告手当等の支払可否の確認などを行うことができました。離職者に対しては、静岡所と連携して作成した「求人情報誌」（離職者の在職時職種を考慮して、食品・和菓子・洋菓子製造・販売の求人に特化したもの）を手交するなど、早期就職支援を行いました。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に 対する紹介率	求職者に 対する紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	学卒ジョブ 正社員 就職件数	職業訓練修了 3か月後就職 件数
実績	2,466 件	2,465 件	967 件	86.4%	95.7%	20.6%	19.2%	9,457 件	1,315 件	303 件	101 件
目標	2,594 件	2,595 件	991 件	90.0%	90.0%	23.6%	20.4%	8,669 件	1,399 件	280 件	107 件
目標達成率	95%	95%	99%	—	—	87%	94%	109%	94%	108%	94%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク三島 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、「就職件数」及び「雇用保険受給者の早期再就職件数」の目標達成を最重要と考え、特に、求職者が減少する中で、求職者担当者制による相談、求人充足会議の週 1 回の開催などによる個別マッチングを重視した取組を行いました。

両項目ともに目標を達成することができませんでしたが、個別マッチング促進のため実施した求職者担当者制では、雇用保険受給者を中心に、求人情報の提供、呼び出し紹介等、積極的な窓口誘導を図った結果、就職率 58%となり、一定の成果を上げることができました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

ハローワークは、求人受理や職業相談等を行うに当たり、各種労働法の知識は必要不可欠です。このため、当所では、労働基準監督官を講師に招いて、労働基準法等に係る職員研修を開催しました。

また、職業相談担当職員に対しては、職業理解の促進のためのDVDを活用した研修及び応募書類の作成指導研修を実施したほか、職業訓練担当職員以外の職員を対象とした職業訓練に係る職員研修、全職員を対象とした総合評価及びPDCAに係る職員研修を開催しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

・雇用保険受給者に対して、平成 29 年 12 月から「職業相談アンケート」を取り入れました。このアンケート結果を職業相談・紹介を進める上での参考とし、サービス支援メニューの一つである「就職支援セミナー（面接の受け方、応募書類の作り方等を伝えるセミナー）」への積極的な受講誘導を図りました。

・特に人手不足が顕著な分野（福祉、運輸、建設）の業界理解を促し、これらの業界への応募希望者を増加させるため、雇用保険説明会開催前に同業界のPR用DVDを視聴する時間を設けました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

- ・平成 29 年度は求職者担当者制の就職率が高かったものの、全体での就職件数等の目標達成ができませんでした。そのため、今年度においては引き続き求職者担当者制によるきめ細かな職業相談を行うとともに、出張所及び付属施設も含めて、求職者を積極的に職業相談窓口へ誘導して個別マッチングを行うなど、求職者の皆様が希望する職種に早期に就職できるよう支援していきます。
- ・平成 30 年 4 月から「生涯現役支援窓口」を新たに設置し、65 歳以上の高年齢者の就職支援を行っていきます。
- ・当所伊東出張所（ハローワーク伊東）では、働き方改革の実現に向け、伊東市と連携して「伊東市雇用環境改善会議」を平成 30 年 2 月に立ち上げました。この会議は、「働き方改革を通じた伊東市で働く全ての人々の労働環境や待遇の改善及び市内企業の雇用情勢の安定化を目的」としており、今後、具体的な雇用環境改善策を検討し、伊東市と共に経済団体等への働きかけを実施する予定です。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に 対する紹介率	求職者に 対する紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	生活保護受給 者の就職件数	障害者の 就職件数	ハローワークの 職業紹介によ り、正規雇用に 結びついたフリ ーター等の件数
実績	4,042	3,405	1,284	78.5%	96.8%	20.1%	21.3%	9,813	1,862	98	277	710
目標	4,184	3,553	1,292	90.0%	90.0%	21.7%	21.7%	11,008	1,873	84	238	630
目標達成率	97%	96%	99%	—	—	93%	98%	89%	99%	117%	116%	113%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク富士宮 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、紹介件数の確保やマッチングの確実な実施に取り組みました。紹介件数の確保では、紹介担当職員の 1 日当たりの目標数を定めて進捗管理を行いました。

また、自治体や事業主団体との連携強化のため、富士宮市や富士宮商工会議所が実施する企業説明会やマッチングイベントに積極的に参画しました。イベントではハローワークコーナーを設け、市内事業所への就職促進や定着の推進を実施しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、若手職員を中心にキャリアコンサルティング研修へ積極的に参加しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

窓口サービスの均一化を図るため、所内マニュアルの見直しを行いました。また、人材不足分野、特に建設分野への就職件数が低調なことに対する取組として、平成 29 年 11 月から月 1 回のミニ相談会（業界 P R の DVD 視聴後、建設業事業者との個別相談）の実施に取り組みました。窓口における実施の周知を確実に行之、毎回 10 名以上の求職者に参加いただきました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

- ・引続き人材不足分野への対応として、月 1 回のミニ相談会を確実に実施していきます。
- ・「ハローワーク利用案内リーフ」をカラー刷りに見やすくして、ハローワークの各種支援サービスの案内、窓口利用の促進を図ります。
- ・富士宮市では市内事業所の周知や若年者の市内事業所への就職の促進・定着が課題となっております。市内中小企業の周知や将来的な U ターン就職の促進を図るため、高校生等（高校 1・2 年生、進学決定した 3 年生及び進学後の大学 1・2 年生も含む）に対する地元企業ガイダンスを高校内で実施する取組を自治体・事業主団体・教育機関と連携して計画しています。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

当所では富士宮市からの要望も踏まえ市商工振興課と定期的な雇用対策勉強会を実施し、連携のさらなる強化を図りました。勉強会の成果として、「離職の実態研究」として取りまとめ、事業主や高校生対象に研修会を実施することとしております。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受給者 等の就職件数	正社員求人数	正社員就職件数
実績	1,847	1,546	528	92.2%	93.2%	20.7%	20.1%	61	4,574	1,005
目標	1,910	1,665	581	90.0%	90.0%	24.7%	20.4%	42	4,541	1,040
目標達成率	97%	94%	91%	—	—	84%	99%	145%	101%	97%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク島田 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数及び雇用保険受給者の早期就職件数の目標達成を最重要課題とし、求職者担当者制、積極的なマッチング、雇用保険の認定日に来所した求職者に対する全員相談に積極的に取り組みを行いました。

特に、正社員への就職を希望する求職者に対しては、本人が選択した応募希望求人に類似する求人情報を追加して提供したり、求職者担当者制による個別支援を行いました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、職員の資質向上のため、担当部門別に職員研修を実施するとともに、所長による接客・接遇マナー研修を4回実施しました。また、職場理解の促進のため、管内事業所の工場見学を4回実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・求人者に求人条件の緩和を促すため、8月から毎月「応募者目線でわかりやすい求人票に変える説明会」を開催しました。一定期間経過しても充足しない求人事業主を対象に参加を促し、管内労働市場状況や人材確保に有効な事例等の説明、求職者が応募したくなる求人票の作成についてのアドバイスを行いました。（56社参加）
- ・金融機関との連携により、所長自らが信用金庫の支店長等と共に管内事業所54社を訪問しました。管内労働市場の状況や人口減少問題、働き方改革、助成金等の説明を行うとともに、応募者目線に立った求人票作成のアドバイス等、人材確保に係る支援を行いました。
- ・ハローワークを通じて就職が決まった方に応援メッセージを記入していただき、玄関ホールに掲載して、就職活動中の求職者の再就職への意欲喚起に繋げる取組を行いました。
- ・庁舎入口の掲示板に「ユースエール認定企業」「くるみん認定企業」など働き方改革を実践する国の認定企業の事業所情報を掲示し、来所者への周知を図りました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

- ・多様化する求職者ニーズに対応するため、求職者担当者制による支援や、きめ細かな職業相談を実施して個別ニーズや経験等を把握した上で、精度の高い積極的なマッチングを図っていきます。
- ・島田市と連携し、子育て中の方の保育相談と職業相談とをワンストップで利用することができる「ハローワーク島田お仕事相談室『ママハロ』」を島田市役所内に8月に設置しました。キッズスペースを確保し、専門相談員による職業相談や再就職応援セミナーを開催していきます。
- ・求人充足に向けた取組として、昨年度から実施している「応募者目線でわかりやすい求人票に変える説明会」の継続実施とともに、金融機関との連携による事業所訪問企業を中心に積極的な事業所情報の収集の強化を図り、求職者への積極的な働きかけを行うことで応募者増加に努めていきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に 対する紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員 求人数	正社員 就職数	生活保護 受給者等の 就職件数	生涯現役支援 窓口での65歳 以上の就職率
実績	2,537	2,113	841	84.9%	98.4%	21.5%	19.1%	6,321	1,293	63	44
目標	2,591	2,200	895	90.0%	90.0%	24.4%	19.8%	6,192	1,299	42	32
目標達成率	98%	96%	94%	—	—	88%	96%	102%	100%	150%	138%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク富士 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、一人でも多くの求職者の就職、1件でも多くの求人の充足のため、求人と求職のマッチングの強化を最重点取組として、求職者担当者制、求人担当者制などの個別支援の充実に積極的に取り組みました。職業相談窓口では紹介に結びつくよう、求職者が希望する職種による求人検索や応募書類の添削、面接時の留意事項などを説明し就職を支援しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

職業相談担当者による事業所訪問を実施し、職務内容を理解し職業相談に活かすとともに、求人票の記載内容を確認し内容の見直しを提案しました。

所内研修では、労働基準監督署による労働基準法に関する研修を実施したほか、全職員を対象とした総合評価及びPDCAに係る研修、セクハラ・パワハラに係る研修、LGBT理解に関する研修を行い職業相談に活かす取組を行いました。

また、若手職員が中心となり、業務の改善や利用者サービスなどを検討する業務推進会議を定期的で開催し、利用者の方からの声をまとめたメッセージボードなどを作成し窓口利用の周知・誘導を図りました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

窓口誘導及び窓口相談の強化を図るため、「応募状況確認カード」「職業相談カード」をすべての求人閲覧端末に配置し、初めて利用される方にもわかりやすく職業紹介窓口への誘導を図りました。また、求人検索端末の利用のため初めて来所した求職者に対しては、求人検索端末の利用方法を含めたハローワークのサービスメニューを周知するための相談を最初に実施することとしました。

雇用保険受給者に対しては、給付制限期間中における職業相談や認定日の職業相談のほか、さらに認定日と認定日の間に職業相談日を設けて、来所していただき、事前にマッチングした求人情報を提供する取組を実施しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求職者、求人者に寄り添った担当者制での個別支援の強化を図るとともに、求職者に対しては、採用選考での書類選考が増加傾向にあるため、職業相談時や職業紹介時に応募書類（履歴書、職務経歴書等）の作成支援を積極的に行います。

また、求職者のニーズを反映した職業相談・職業紹介を実施するため、雇用保険の就職申告の際に就職者に対して、どのような就職活動が有効であるかなどのアンケートを実施して求職者ニーズを把握します。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

平成 29 年 12 月 8 日に富士市と雇用対策協定を締結しました。雇用に関する施策を密接な関連のもと、就労を希望するすべての人がその個性と能力を発揮し、就労・社会参加でき富士山のふもとで幸せを実感できる働きやすいまちの実現を富士市と連携・協力して支援をしていきます。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に 対する紹介率	求職者に 対する紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	生活保護 受給者等の 就職件数	障害者の 就職件数	ハローワークの 職業紹介によ り、正規雇用に 結びついたフリー ター等の件数
実績	2,909	2,819	955	79.0%	98.9%	21.2%	20.2%	9,757	1,654	45	141	621
目標	3,047	2,932	1,157	90.0%	90.0%	25.7%	20.2%	8,531	1,689	42	155	580
目標達成率	96%	96%	83%	—	—	82%	100%	114%	98%	107%	91%	107%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク焼津 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、「就職件数」「充足件数」の取組目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、模擬面接・履歴書作成セミナーの実施・応募書類の添削などの応募方法にかかる支援、適正なマッチングのための求職者担当者制による職業相談、面接会の実施に取り組みました。特に、所内ミニ面接会を定期的の実施し、それ以外にも製造業就職面接会、生涯現役就職面接会など、テーマ別の面接会を求職者及び求人者のニーズに即して開催しました。

求人窓口では、人手不足に悩む中小企業の求人事業主からの相談に応じるため、「人材確保支援コーナー」を設置し、人手不足に悩む事業主に対する事業所訪問や、画像情報などの事業所情報の収集により魅力ある良質求人票の作成に取り組みました。その上でこれらの情報を職員間で蓄積・共有してマッチング精度の向上を図りました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

- ・求人票の内容の職務について職員が理解を深めるため、職員全員による事業所訪問を計画し、月 1 回の事業所訪問を計画・実行しました。
- ・職業相談において有効なキャリアコンサルティングの研修に職員を積極的に参加させました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・職業紹介以外での窓口利用を推進するため、サービスメニューの周知についての改善・工夫に努めました。具体的には、来所者に配布するパンフレット内容の見直しや主なサービスメニューを求人情報公開端末へ貼付する取組を行いました。

- ・サービスメニューの一つとして、職業経験の少ない若年求職者や希望職種の選択に迷っている求職者に対し、職業興味検査や職業適性検査の実施を勧める取組を行いました。

- ・人材不足分野への応募者を増やすための取組として、「人材不足分野に関するアンケート」を行い、興味がある求職者に対し対象業界の資料を配布しました。

- ・管内信用金庫と連携した取組として、信用金庫職員とハローワーク所長が共に事業所を訪問する取組を行いました。経営者等に直接魅力ある職場づくりの事例など働き方改革について説明し、併せて助成金活用や求人票の記載方法等についての助言を行いました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

- ・平成 30 年 5 月に焼津市と雇用対策協定を締結しました。若年者の就労支援、女性の就労機会の創出、高年齢者の雇用対策などハローワークと焼津市が連携して効果的かつ一体的に取り組んでいきます。具体的には家庭と仕事の両立しやすいニーズに対応した「パートタイム就職面接会」や障害者の雇用促進のための「障害者就職面接会」などを共同で開催します。
- ・より多くの方にハローワークの就職支援を利用していただくため、毎週発行の求人情報誌に面接会開催日時等の情報を掲載します。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

当所では、高年齢者の就職支援のため「生涯現役支援窓口」を設置し、担当者制による職業相談や職業紹介に努め、60 歳以上の方の応募実績のある求人のデータベース化や求人票の庁舎内掲示、高年齢者に特化した「生涯現役面接会」を開催し、目標である 60 歳以上の就職者数 420 人を達成できました。(目標達成率 123.8%)

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人 に対する紹介率	求職者 に対する紹介率	生活保護 受給者等の 就職件数	ハローワークの 職業紹介により 正規雇用に結び ついたフリーター 等の件数	正社員求人数	正社員就職数
実績	3,193	2,937	1,199	78.8%	92.2%	22.0%	17.1%	71	474	8,196	1,715
目標	3,229	2,899	1,322	90.0%	90.0%	25.7%	17.9%	42	510	7,430	1,651
目標達成率	99%	101%	91%	—	—	86%	96%	169%	93%	110%	104%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率